

定禅寺通の未来に向け、
過去を振り返り、明日を構想します。
どうぞ、みなさんご参集ください。

JOZENJI ART STREET 2026_2027
定禅寺アートストリート 2026_2027
時をつなぐ、道をあるく

定禅寺通スタディーズ 3
ケヤキと歩んだ70年

2026年11月27日（金）
18:30〜（20時半頃終了予定）
even（国分町3丁目2－3 プレイスハンズビル4F）
参加費：無料（申し込み不要）
飲食物（アルコール含む）持ち込み自由

戦後の拡幅とケヤキ植樹により現在の形となり、四季を通じて様々なイベントが行われる定禅寺通は、どのようにして仙台のシンボルロードとなったのでしょうか？

長年定禅寺通で暮らし、まちづくりに尽力してきた“定禅寺通レジェンド”をお招きし、通りの変遷を生活者の立場でお話ししていただきます。

定禅寺通をよく知る方々もお誘いし、みなさんが知っていることと、新たに知ることとをあわせて、ともに学ぶ機会としたいと思います。

講師

米竹隆（よねたけ　たかし）
１９４２年仙台市生まれ。定禅寺通沿道に構えていた米竹書店の経営の傍ら、定禅寺ストリートジャズフェスティバルや光のページェント等の立ち上げへ中心的に携わる。定禅寺通街づくり協議会顧問、元ハロー！定禅寺村村長。

田村忠嗣（たむら　ただつぐ）
１９４３年、仙台市生まれ。戦後間もない 49 年に屋台で創業し、51 年から現在地で営業する「おでん三吉」の 2 代目店主。国分町地区防犯協会会長、定禅寺通街づくり協議会顧問、元定禅寺通活性化検討会会長。

佐藤晶洋（さとう あきひろ）
１９５１年、仙台市生まれ。江戸時代から続く漆器・家具商をルーツに持ち、明治後期に仏具専門店となった「仏壇の佐正」の 8 代目社長。国分町三丁目友和会会長、定禅寺通街づくり協議会会長。

定禅寺通スタディーズとは
定禅寺アートストリートが、せんだいメディアテーク 7F スタジオを拠点に、定禅寺通の過去と未来を考える機会として、展開します。

問い合わせ先：定禅寺アートストリート実行委員会実行委員会事務局
022-214-6156（仙台市文化振興課内　木村、村上）
主催：定禅寺アートストリート実行委員会